

幅広い枠組と
多様な視点から
福祉の新産業を目指して

第2回

日本福祉大学の研究シーズと

産官学連携による

福祉用具開発・バリアフリー建築開発セミナー

2023年8月2日(水) 13:45 – 16:30 (開場 13:20)

ウインクあいち (愛知県産業労働センター)

1302会議室

参加人数：80名 (応募締切 **8月1日**、ただし

参加費：無料 先着順で定員に達し次第締切)

ヘルスケア・福祉用具開発・バリアフリー建築などに興味をお持ちの企業、医療・福祉関連団体、行政・公的機関・大学の皆様など、どなたでもご参加いただけます。

日本福祉大学の健康科学研究所は、リハビリテーション・介護、支援技術(アシスティブテクノロジー)、生活環境などの分野で、実践的研究や企業等との共同研究に取り組んでいます。今回のセミナーでは、福祉に係る新しい技術や製品開発などを、暮らし、住環境、職場や地域、人々の健康など、より広い枠組みと視点で捉え、福祉の向上や生活のQOL改善にとってよりの確な技術・製品開発のあり方などを、産官学連携を視野に入れて考えていきたいと思えます。

【第1部】基調講演と日本福祉大学の研究シーズ紹介

基調講演 生活支援ロボット活用の現状とその社会実装を目指すリビングラボの開発

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
健康長寿支援ロボットセンター
ロボット臨床評価研究室 室長 加藤 健治 氏

研究シーズ紹介 (日本福祉大学 健康科学部 教員)

リハビリテーションロボットの現状と展望

野間 知一 (作業療法学専攻 教授)

在宅におけるバリアフリー改修の実際

～間違いだらけのバリアフリーリフォーム～

毛利 志保 (建築バリアフリー専修 准教授)

【第2部】情報・名刺交換会 (兼 休憩) 企業の取組事例紹介

(ブース展示) 株式会社 東郷製作所

【第3部】シンポジウム

施設及び在宅における介護・リハビリテーションの現状と課題

パネラー 加藤 健治 氏 野間 知一 毛利 志保

コメンテーター

渡辺 崇史 (福祉テクノロジーセンター長 / 情報工学専修 教授)

小川 晴生 氏 (アサヒサンクリーン株式会社
経営企画本部 経営企画室 常務執行役員 室長)

ファシリテーター

福田 秀志 (健康科学研究所長 / 建築バリアフリー専修 教授)

お申込みはこちらから



<https://www.n-fukushi.ac.jp/kenken/news/2023/230707/23070701.html>

主催：日本福祉大学 健康科学研究所・福祉テクノロジーセンター 共催：愛知県

今回のセミナーでご紹介する

日本福祉大学 健康科学研究所 の研究シーズ



リハビリテーションロボットの現状と展望

野間 知一 (健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 教授)

- ▶ 高齢社会において医療・福祉にテクノロジーを導入する流れは必然であり、リハビリテーション領域においても医学及び産業界から常に注目されてきた。国内で医療承認を受けたリハビリテーションロボットも複数販売され現実的な治療の選択肢となりつつある。発表ではリハビリテーションロボットの現状を踏まえた上でこれまでの発表者の産学連携によるロボットや医療機器開発の経験をお話したい。また、現在は在宅リハビリテーションを発展させたいと活動しており、医療者の立場からこの領域に欲しいテクノロジーや支援装置のアイデアをシーズとして提案する。

在宅におけるバリアフリー改修の実際

～間違いだらけのバリアフリーリフォーム～



毛利 志保 (健康科学部 福祉工学科 建築バリアフリー専修 准教授)

- ▶ 丘陵地を切り開いて建設された戸建住宅団地や、木造でありながら湿気を避けるよう作られた日本家屋は、外構や居住空間に多くの段差を抱え、高齢者が住み続けるにはバリアフリー改修が不可欠である。しかし、実際の改修では課題が山積している。例えば、手すりの位置が合わない、使われない設備がある、動線無視の部屋配置などである。将来設計が立てやすい障害者と異なり、高齢者は、工事の検討時間不足や短期間での症状変化による不整合、先が見えない介護生活にコストをかけられないことによるバランスの悪さも要因と思われる。発表では、住宅改修の実例紹介とともに、建築設計者の立場から「長期的展望を視野に入れた計画」「その人の必要とする生活の実現」「福祉用具と連携した在宅ケア環境」のあり方を明らかにするための実証研究について、アイデアを示したい。

会場案内

ウイंकあいち (愛知県産業労働センター)

名古屋駅より

JR名古屋駅桜通口から

ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

ユニモール地下街5番出口から 徒歩2分



お問合せ：

日本福祉大学 研究課

(担当：朝川, 榎本)

〒470-3295 知多郡美浜町奥田

tel: 0569-87-2324 fax: 0569-87-3973

e-mail: kenkyu@ml.n-fukushi.ac.jp